

さくらんぼだより



発行 千葉市桜木公民館 〒264-0028 若葉区桜木3-17-29

「春の七草」といえば1月7日に七草粥を食して1年の無病息災などを祈り、また正月料理で疲れた胃を休めるものとして、その風習が今でもあることは多くの方がご存じだと思います。しかし、秋にも七草があることは意外と知られていません。秋の七草はその美しさを鑑賞して楽しむものだそうです。また、秋の七草の存在を知っていても、七草の名前を全て言える方は少ないのではないのでしょうか。「ハギ・キキョウ・クズ・フジバカマ・オミナエシ・オハナ・ナデシコ」覚えておきたいものです。

— 主催事業について —

1 「認知症サポーター養成講座」

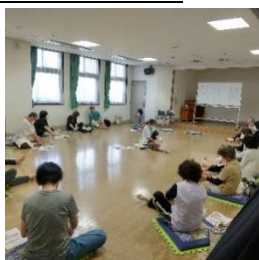
4月は、昨年度、幅広い年齢層のご参加をいただいた「認知症サポーター養成講座」を実施しました。あんしんケアセンターの方から、認知症の基礎知識と認知症の方との接し方等について学びました。講師のわかりやすいお話と資料、そして放映された映像の内容に多くの参加者から満足したと感想をいただきました。

2 「リズムにのって親子遊び」

5月は、毎年恒例の「リズムにのって親子遊び」を2回にわたり実施しました。講師の土屋多恵子先生の指導により、子育て中の保護者とお子さんが楽しく活動していたことが印象的でした。また、公民館で活動されている「さくらぎエンジェル」の読み聞かせや「子育てサロンととけっこー」の育児相談も行われました。

3 「かんたん足裏健康ケアを体験しよう」

「健康は、まず足裏から」ということで、6月は、公民館ヨガサークルの講師、森山琴美先生に足裏のほぐし方について教えていただきました。自分の足裏をもみほぐし



て、身体全体の健康について見直す良い機会となりました。

4 「太鼓のゲームを体験しよう」

7月は、千葉市老人クラブ連合会にご協力いただき、シニア向けに「eスポーツの体験講座」を実施しました。eスポーツは、初めての参加者同士でも楽しく行うことができ、コミュニケーションツールとしても活用できます。昨年に引き続き「太鼓のゲーム」を体験してもらいました。参加者の皆さんは、和気あいあいの中、集中して取り組んでいました。

5 「夏休み子ども体験教室」



「虫博士の昆虫教室」



「ロボットをセンサーで動かそう」



「バルーンアート教室」



「工作教室」



「DIY 子ども教室」

6 「防災教室」

8月は、昨年に引き続き、桜木第一町内会にお住いの元消防士、田貝敏行さんを講師にお迎えし、「防災講座」を実施しました。今年は、応急処置について実技を交えた講義を行っていただきました。その後、千葉市防災普及公社にご協力いただき、「地震体験」や「天ぷら油の発火実験」等を通して日常の防災対策の大切さを考える機会となりました。

— 桜木公民館まつりの開催について —

毎年開催しておりました「文化祭」ですが、主催をさせていただいておりました桜木公民館クラブ・サークル連絡協議会（連協）が本年3月に解散されたことにより、例年のような文化祭を開催することが困難となりました。公民館といたしましては、地域へサークルの皆様の成果発表の場を設けることを責務と考え、下記の日程で「桜木公民館まつり」を計画しております。しかし、公民館の力だけでは企画・運営等（会場準備及び後片づけ等）をしていくことはできないので、運営にご協力いただき、学習成果の発表・作品等の展示を希望されるサークルの皆さんと協力して、下記のとおり11月30日（土）の開催に向けて準備をすすめています。地域の皆様の多数のご来館を心よりお待ちしております。

記

- 1 期日 令和6年11月30日（土）
- 2 時間 午前9時30分～午後3時
- 3 プログラム（詳細は別紙をご覧ください）
 - (1) 参加希望サークルの発表会・作品展示会
 - (2) 体験コーナー
 - (3) 読み聞かせ
 - (4) コーラス 等

10月のオンライン講座情報

10/10（木）10：00～12：00

「千葉の獣たち」

市内で発生しているイノシシやアライグマなどによる被害や、その生態について録画映像を視聴して学習します。

窓口か電話でお申し込みください。

（電話 234-1171）

後期の公民館主催事業情報

月	講座名	対象
9	「そば打ち体験」	成人 10人
10	「千葉の獣たち」(オンライン講座)	成人 20人
11	「絵手紙教室」	成人 12人
11	「太巻き寿司づくり」	成人 16人
12	「ヘルスメイトさんによる食育講座」	小学生 16人
1	「ちばのラーメン」(オンライン講座) 千葉の独創的-炒を創り出す 店主の学びと実践	成人 20人
1	落語会「桜木寄席」	成人 30人

※申込時期・対象等については、「市政だより」や「公民館情報誌」等でご確認ください。また、変更や中止となることもありますので併せてご確認ください。

図書室だより

〈中秋の名月〉

みなさん、お月見をされていますか？秋の美しい満月は「中秋の名月」などと言われていますが、そもそも中秋の名月とはどのような意味があるのでしょうか。



もとは中国の風習で、平安時代に日本に伝わったとされています。中秋とは旧暦の8月15日を指しており、その頃に見える月が一年のうちで最も美しい時期とされていることから、平安時代の貴族たちは中秋の名月に和歌を詠んで楽しんだそうです。

今年は9月17日（火）がその日にあたります。日々忙しく過ごす現代人にとって、祝日でもない日は普段と変わらない1日を過ごしてしまいがちですが、たまには夜空を見上げて、季節の移ろいを感じてみるのはどうでしょうか。

今月は月をテーマにした本や、宇宙に関する本のほか、9月は防災月間でもあることから、自然災害・防災について改めて考えるきっかけとなるような本を紹介しています。ぜひご利用ください。

図書室開室時間：9：45～17：00
休室日：第3木曜日